

「道内の感染状況等(道案)」に対する主な意見

1 有識者・専門家の意見

1-①

ゴールデンウィーク後において、新規感染者数や病床使用率など主要指標に増加傾向が見られることから、引き続き感染防止に係る基本対策の徹底を促すとともに、特に重症化リスクの高い基礎疾患を有する全ての世代の方々にワクチン接種の有効性等について丁寧に説明を行う必要がある。

また、人の少ない郊外等でのマスクの着用について、様々な発言がなされているが、混乱を招くことのないよう分かり易く、かつ統一的な説明を国に求めていただきたい。

1-②

現在、GWの人流の増加の影響でやや感染が増加傾向にあると思われる。3回目ワクチン接種率が低い年齢層の感染者が多いことから、引き続きワクチン接種推進の周知をお願いする。

1-③

新規感染者数がやや増加ないし高止まりの傾向が見られ、若い世代への3回目を含むワクチン接種を進めることが肝要。

医療従事者については、希望する医療機関において4回目のワクチン接種が可能になるよう配慮をお願いする。

1-④

道案に異論なし。

3回目のワクチン接種の呼びかけと4回目の接種についてのPRも積極的に行っていただきたい。

1-⑤

大型連休後、感染者数は増加し、感染リスクの高まりを感じる。

「3つの行動」について点検することを基本に、一般企業・事業所からも直接、社員・職員に働きかけることが必要。

在宅勤務やリモートワーク、時差出勤の導入、事務所衛生基準規則に基づく換気の徹底など改めて職場における感染対策を強化すること、今後の感染状況のさらなる悪化を想定したBCPの点検・見直しも重要。

2 市町村・関係団体の意見

2-①

ゴールデンウィーク後、新規感染者数が増加傾向にあり、多くの方が自宅療養となっている。

不安なく自宅療養ができるよう、相談対応や物資支援など、引き続き、サポート体制を充実いただき、迅速な対応をお願いする。